第３学年○組　　道徳学習指導案

指導者　○○　○○

１　日　時　平成○○年○○月○○日（○）　　○校時　　　　　３年○組教室

２　主題名　「地域のまつりに」

出典：二つのまつり Ｃ－(15) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 (明るい心３年)

３　本　時

（１）目　標　郷土の文化や生活に親しみ、郷土の文化を大切にしようとする気持ちを高める。

（２）準　備　教師・・場面絵、カード　　　児童・・明るい心

（３）展　開　（めあて：地域のまつりについて考えよう）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 児童の活動と内容 | 教師の支援・留意点と評価 |
| ５  ２５  ３５ | １　地域の祭りについて発表する。  地域の祭りを知っているかな。  地域の祭りを知っているかな。  ・霞浦神社のお祭りがある。  ・相撲大会もある。  ・盆踊りもある。  ２　本資料を読んで話し合う。  ひろしさんは、どんなことを思いながら、おはやしの練習をしていたのかな。  ・一生懸命がんばろう。  ・祭りに参加できてうれしい。  ・おじさんたちが熱心に教えてくれたから、ぼくもがんばろう。  ゆきこさんは、どんなことを思って、手紙を書いたのかな。  ・わたしの町にもすばらしい犬山祭りがあるよ。  ・わたしも、これからも続けていきたいな。  ・みんなが助け合って、祭りを続けているんだ。  ３　自分達の地域を振り返り、守っていかねばならない地域のお祭りや伝統を発表する。  昔から伝わるお祭りや行事には、どんなものがあるのかな。  ・霞浦神社は８００年の歴史がある。  ・貞照院には人がたくさん来ていた。  ・元気ッスにはたくさんの人が参加しているよ。  ４　本時を振り返る。  ひろしさんやゆきこさんのように、お祭りを自慢に思ったことがありますか。  ・お祭りを自慢に思ったことがない場合は、「ひろしさんをどう思いますか。」という視点で書く。 | ・参加したことのある行事を発表し、資料への興味をもつようにしていく。  ・ひろしの津島祭りに対する思いを感じとるように場面絵を提示する。  ・ひろしの気持ちになって考えられるよう言葉かけをしていく。  ・郷土を愛する二人の気持ちに気付くようにする。  ・総合の学習や社会科の学習経験を踏まえて、発表するように言葉かけをする。  〔評〕地域の祭りや行事に進んで参加しようとする気持ちを高め、地域のお祭りや行事に対する思いや考えを書くことができたか。（発言） |
| 視点 | ・総合の学習や社会科の学習経験を生かして、地域のお祭りや行事を考えたことは有効であったか。 | |